

国際部通信 第2号



5月6日は国際ノーダイエットデー

無理なダイエットなどの危険性を多くの人に知ってもらい、肥満に対する差別をなくすことが目的。

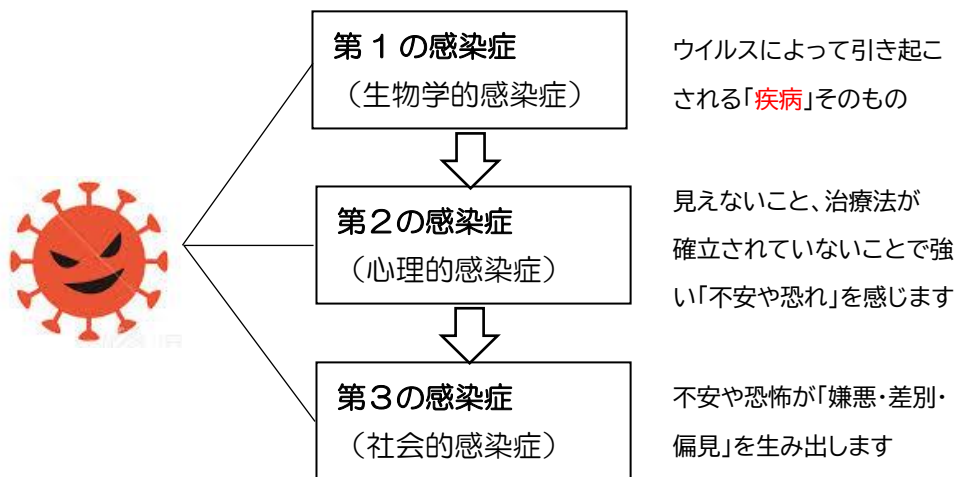
発行：あさか開成高等学校

国際部

発行日：令和2年4月13日

現在パンデミックを起こしているコロナウイルス。アメリカでは感染者が出始めた当初、アジア系の人たちに対する差別的な言動がニュースで話題になりました。福島県内でも、感染者が出た職場に苦情の電話が殺到するようなことが起こり、SNSでも感染者に対する中傷や誹謗が書き込まれています。このような「差別」や「偏見」なぜ起きてしまうのでしょうか？赤十字が次のように説明しています。

ウイルスによってもたらされる3つの感染症



*詳しくは赤十字HP「新型コロナウイルス感染症 に対応する職員のためのサポートガイド」をご覧ください。

これまで経験したことのない事態の中で、ウイルスを遠ざけたいという気持ちが起こるのは当然です。しかし、**心を感染させないように**、一人一人が**差別と偏見をなくす意識を高めていくこと**や、**偽の情報に振りまわされないこと**が、今、自分たちにできることではないでしょうか。



このイラストは2018年度の「国際理解講演会」で、LGBTについてのお話を伺った後、栞（しおり）のデザインとして21期生の先輩に作ってもらったものです。2年生は一日体験入学の際に、図書委員から渡された人もいるかと思います。パンダは、*レインボーフラッグのカラーを用いて塗られており、あさか開成の「多様性」を象徴するデザインとして、また、先輩が残してくれた「レガシー」として様々な場面で使用されています。

*レインボーフラッグとは？

LGBTの尊厳とその社会運動を象徴する旗。フラッグに使われている6つの色はLGBTコミュニティの多様性を表している。昨年度の紅白歌合戦で、歌手のmisiaさんのバックでこの旗が翻っていましたね。

いろいろなことが制限され、不安な日々が続いていますが、

「自分にできること」

について、考えてみましょう。